

解説

Rooster DRX シリーズ(DRX5010, DRX5002) 用ファームウェアです。

変更履歴

2025/5/15 v2.6.3

【不具合対応】

1. 診断情報のダウンロード後、ファームウェア更新できない不具合対策
2. SimpleWebUI によるログインアクセスログ出力にて、ブラウザ再起動後の特定条件時にログイン成功ログが出力されない不具合対策
3. CLI で"noset wlan list 1 crypt-type"コマンド発行時に設定される暗号化方式が工場出荷時の設定と異なる不具合対策
4. CLI の時刻設定で本体に記録出来ない日時を設定された場合に、エラーとならない不具合対策
5. FORWARD フィルタリング設定のプロトコル番号 0 を設定可能にする
6. IPsec 接続でレスポンスをソフト再起動させるとイニシエータが再接続しない問題を対策
7. サイズが大きくなりすぎたユーザログが自動削除されない不具合対策
8. モバイル副回線監視機能で監視終了後、デフォルトプロファイルからバックアップに切り替わらなくなる不具合対策
9. WakeOnSMS で認証キーあり、プロファイルなし、カンマ省略しない SMS を受信した場合に正しく処理されない不具合対策
10. L2TP/IPsec と IPsec の事前認証キーに全角文字を設定できないようにする
11. Simple モードでは IPsec のプロファイル名を 16 文字以内とする
12. PPTP と L2TP/IPsec の詳細設定画面のレイアウト調整
13. AdvancedWebUI 不具合修正
 - A) NTP サーバ名に 253 文字入力、「+」ボタンを押下後、追加された内容が枠外に表示される
 - B) AdvancedWeb 設定のインタフェースの詳細画面にて一部の入力のバリデーション文言が表示されない
 - C) ユーザ名に 64 文字入力、「追加」ボタンを押下後、L2TP/IPsec の詳細設定画面でユーザ名が枠外にも表示される
 - D) 【VPN PPTP 設定画面】LCP エコー監視回数、LCP エコー監視間隔を未入力状態で「設定」ボタンを押下するとエラーが表示される

- E) 【ファイアウォールフィルタ> フィルタ設定画面】ICMP タイプのエラー文言が期待値と異なる
- F) 【ファイアウォールフィルタ> フィルタ設定画面】「宛先 IP」に異常値を入力し「変更」ボタンを押下してもエラーが表示されない
- G) 【各種サービス> ダイナミック DNS の設定画面】アカウントの入力欄に「入力できない記号一覧」に記載されている記号が一部入力できてしまう
- H) 【ネットワーク> モバイル画面】「MVNO」を OFF にし設定ボタンを押下すると「MVNO」が ON になる
- I) 【各種サービス> DHCP の設定> DHCP サーバー設定画面】ネットマスクの入力欄に要約書かれている文字列を入力し「変更」ボタンを押下する操作を 2 回繰り返すとエラーメッセージが表示されない
- J) 【インタフェース詳細画面】ブリッジインターフェイス設定にエラーパターンの入力を行い、「変更」ボタンを押下後のエラー文言が表示されない
- K) ダイナミック DNS で「DDNS の強制更新間隔」の値が「アドレスの確認間隔」より小さい値が入力できてしまう
- L) DHCP の動的 IP アドレスのリースタイム設定がない
- M) LAN の IP を変更後、設定が保存されない
- N) ログインパスワード変更のみで再起動するとパスワードが変更されない

2024/9/10 v2.6.0

【機能追加】

1. モバイル通信に MBIM モードを追加

※「モバイル通信端末の FW バージョン」が古い場合、MBIM モードでは動作しません。

詳しくは取扱説明書を参照ください。

2. アクセスログとトリガーログを追加

3. アドバンスドモードの WebUI を追加

4. モバイル副回線監視機能を追加

5. CLI でゾーンに含まれないフィルタルールでログを出力できるように追加

【機能改善／変更】

1. ログインパスワードの必要要件を変更(大文字小文字数字記号を全て含む)

2. 無線 LAN の最大接続台数を 20 台に変更

3. Tera Term の最新バージョンの標準設定でも SSH 接続できるように対応

4. IPsec 機能が回線バックアップと併用できるように対応

(Rooster 側 IP アドレス設定で 0.0.0.0 が指定可能に)

5. WEB 設定ツールのファームウェアアップデート画面で追加パッケージのインストールに対応

6. WEB 設定ツールのおやすみモード、プロファイル、フィルタリング、VPN のリスト表示で

追加、変更画面でインデックス項目を表示のみに変更

7.WEB 設定ツールの設定ファイルのダウンロードの拡張子を.cnf に変更

8.パケット通過ログにて、

- a. DNAT を経由するパケットを記録するように対応(※)
- b. INPUT フィルタリングを經由するパケットを記録するように対応(※)

【不具合対応】

1.パケット通過ログにて、

- a. 同一のログが 2 回出力するときがある不具合を対策(※)
- b. FORWARD フィルタリングの送信先インターフェイスを「すべて」に設定したパケットが記録されない場合がある不具合を対策(※)

2.WEB 設定ツールで外部からのアクセスを「許可しない」にした場合でも、

INPUT フィルタを設定するとアクセスできてしまうのを対策(※)

3.SunDMS でファームウェア配信で失敗する場合がある不具合の対策

4.SunDMS のファームウェア配信が失敗しても SunDMS ログに「成功」と出力される場合のある不具合の対策

5.バーチャルサーバでポート変換する設定で、バーチャルサーバで接続ができない場合がある不具合を修正(※)

6.SunDMS で後位端末死活監視における動作の安定化

※：設定の適用には工場出荷状態から設定が必要です。工場出荷状態からの設定し直しをお願いいたします。（設定そのままでもアップデート後も以前の通り動作しますが、※印の修正内容は適用されません）

2023/11/27 v2.5.0

【機能追加】

・追加パッケージに対応

【機能改善／変更】

・SSH ポート転送を無効にする

【不具合対応】

■ CLI コマンド

・CLI にて、wlan が disable の時に「apply config」を実行した時、不要なメッセージを出力しない仕様に修正

・CLI の ping, traceroute, nslookup コマンドでハイフン付きのパラメータを渡すと、意図しないメッセージが出力される不具合を対策

・CLI でシンプルモードからアドバンスドモードに移行してから "set ddns disable"コマンドを実行すると、"apply config"で DDNS が無効にならない不具合を対策

■ DDNS

・DDNS のインタフェース「自動」かつ、回線バックアップ設定時に、正しく更新されるように修正

■ システムログ

・ログ表示やダウンロード、再起動を行わずに稼働し続けるとログ保存領域が枯渇し、以降ログが保存されなくなる不具合を対策

■ VPN

・回線未接続時に IPsec で UDP 通信した際、UDP 通信の送信元ポート番号が変化する場合があります不具合を対策

■ LTE

・長時間モバイル通信の接続における通信の安定化

・SIM の情報取得が失敗し通信できなくなる場合がある症状を対策

■ LAN

・PPPoE と無線 LAN を設定し起動したとき、DHCP サーバが動作しない場合がある不具合を対策

・DHCP が無効設定し、LAN 未接続状態でモバイル接続したとき DNS リレー機能が動作しない場合がある不具合を対策

2023/5/11 v2.4.0

・指定した時刻に動作するトリガーイベントを追加

・SIM 切り替え処理の高速化

・モバイル通信の接続状態をログに記録するように変更

・モバイルプロファイルが初期設定状態からプロファイルを追加設定すると、それをデフォルトプロファイルとするように変更

・アンテナレベル監視トリガーに電波品質を監視するオプションを追加

・SIM が認識しない場合のリトライを追加

・Web 設定のバックアッププロファイル設定で、時間指定でデフォルトプロファイルに切り戻す設定項目を追加

・period トリガの時間設定の最大値を 1 週間に変更

・パケット通過ログで FIN パケットを監視するように変更

・システムの起動時のメッセージをログに出力するように変更

・アドレス解決機能にて IP アドレス変更時、インタフェース自動に設定すると、再起動後にメールが 2 通送信される不具合を対策

・SIM 未挿入、通信事業者間違い、PIN1 コード解除失敗時に出力されるログの文言を変更

・初期設定で WAN ポートが半 2 重で接続できてしまう不具合を対策

- ・ネットワークインタフェース切断時にログ出力されない不具合を対策
- ・IPsec 接続の安定化(レスポンスで回線が再接続したとき、IPsec プロファイルが複数あるとき)

2022/12/16 v2.3.0

- ・ローミング SIM 使用時の通信事業者設定を追加
- ・trigger action route コマンドに"metric"オプションを追加
- ・SIM が認識しない場合も、プロファイルの切り替えが動作するよう修正
- ・トリガー機能の wait アクション最大値を 3600 秒に変更
- ・period トリガにおいて開始直後のアクション実行をしないオプションを追加
- ・シンプルモードの IPsec 設定において、DPD 有効/無効設定を追加
- ・CLI の ping、traceroute コマンドにおいて source オプションにてインタフェース名指定できるように変更
- ・回線バックアップを使用する設定にて WAN ステータスのゲートウェイに IP が表示されない不具合修正
- ・回線バックアップ機能で通信不可になる場合がある不具合修正
- ・シンプルモードの PPP ログ、SunDMS ログ画面でログ消去後に画面が再表示されない不具合を修正
- ・閉域網へ接続した際に、同一ネットワーク上の機器と通信できない場合がある対策を実施
- ・本体起動時に DHCP サーバが IP アドレスの割り当てしない場合がある不具合を対策
- ・NTP サーバとの時刻同期の際に出力されるログ内容の修正
- ・モバイル通信端末を再起動するとアドレス解決機能が不安定になる不具合を修正
- ・工場出荷時設定において 10BASE-Half で接続できてしまう不具合を修正
- ・電源制御機能で設定通りの時刻に再起動しない場合がある不具合を修正

2022/9/13 v2.2.0

- ・DNS フィルタリングを追加
- ・PPP ログの出力内容に詳細情報を追加
- ・無線 LAN のプライバシーセパレータ設定機能を追加
- ・FORWARD フィルタリングに MAC アドレスフィルタを追加
- ・Web 設定ツールの DHCP サーバ設定で、ファームウェア更新後に正しく表示されなくなる時がある不具合を修正
- ・CLI の noset コマンドで DHCP リース時間を初期化した際、工場出荷時の設定値となるように修正
- ・Web 設定ツールのモバイルステータスで、IP アドレスが表示されない時がある不具合を修正
- ・Web 設定ツールの通過、遮断ログ画面のクリアボタンで、ログが消去されない不具合を修正
- ・モバイル側に連続して PING しながらモバイル接続させると PING 応答しなくなる時がある不具合を修正
- ・period トリガの実行が安定しない時がある不具合を修正

2022/4/21 v2.1.2

- WebUI から Web サービス設定が変更できない不具合修正
- 設定モードでアドバンスドモードを追加
- モバイル通信の SIM 自動切替え機能を追加
- SunDMS WAN ハートビート機能を追加
- CLI に nslookup コマンドを追加
- CLI にモバイル通信の接続状態、グローバル IP アドレス、無線 LAN の接続状態を取得するコマンドを追加
- CLI でパケット通過・遮断ログの表示、削除、アップロードを追加
- Web 設定画面で無線基本設定の範囲情報コメントを追記
- Web 設定画面でモバイル通信端末の詳細画面から DNS サーバ 1,2 の表示を削除
- スタティックルーティング設定でインタフェース項目から IPsec を削除
- CLI の update, upload, report, download コマンドで FTP ユーザ名に記号を使えるように変更
- 通信事業者の初期設定を「ローミング」に変更
- ソフトバージョン表記の変更
- connect mobile コマンドでプロファイルを指定できるようにパラメータ追加
- モバイル通信の安定化(24 時間毎のモジュール再起動を追加)
- ダイナミック DNS サービスでログが出力するように追加
- L2TP/IPsec サーバで IPsec パケットのみで通信するように修正
 - ※L2TP をご使用の場合は、アップデート後、再度 L2TP の設定をしておいてください。
- 時刻の手動設定で存在しない日付を設定した際にエラーにならない不具合を修正
- Web 設定画面で電源制御画面の表示位置を調整
- 副回線状態のときに回線バックアップを変更する操作を行うと、主回線が有効にならない場合がある不具合を修正
- CLI の show mobile コマンドで意図しない表示をする場合がある不具合を修正

2021/11/17 v2.0.0

初版